

# 中部楽器技術専門学校 弦楽器製作科 ギタークラフトコース学生 製作ギター紹介！！

～製作者プロフィール～



ギタークラフトコース 2年  
高見玲衣 (20 歳)  
愛知県出身



## 《特徴》

薄めのグリップシェイプにしました。  
ネックの塗装はオイルフィニッシュで、ボディの塗装は艶消しのラッカーフィニッシュです。  
使い込むと艶が出てきます。  
サンバーストの外側の色は、塗りつぶしの黒ではなく、シースルーのレッドに黒を少し混ぜたので、日に当たると少し赤っぽく見えます。  
使い込むと味が出てくるギターです。

## 《仕様》

ボディ：アルダー(木材)、ラッカーフィニッシュ(塗装)  
ネック：メイプル、オイルフィニッシュ  
フレットボード：ローズウッド、250R  
スケール：648mm  
インレイ：アパロンドット  
ブリッジ：GOTOH GE101T  
ピックアップ：fender Custom Shop Texas Special  
コントロール：1 Volume, 2 Tone  
カラー：3カラー サンバースト



# 中部楽器技術専門学校 弦楽器製作科 ギタークラフトコース学生 製作ギター紹介！！

鮮やかなトラ杣と、  
美しいインレイのアーチトップギター



**【材料・加工について】**  
ボディ・ネックにはマホガニー※、トップにはトラ杣のソフトメイプル※を使用していて、アーチは左右のバランスを考えながら作りしました。  
また、ヘッドにも同じトラ杣のメイプル材を貼り、統一感を出しています。

※いずれも木材の種類

**【カラーについて】**  
バンチャク※のブルーだけを使い、緑かかった色で仕上げ、塗装はVローズ※、サンジング※とクリアラッカーで仕上げました。

※いずれも塗料の種類



音域のバランスに注意して、クリーンな音が出るように作りました！  
スタンダードなロックなどを演奏する人に弾いてもらいたいです！

～製作者プロフィール～



ギタークラフトコース2年  
加藤雅也 (20歳)  
愛知県立春日井東高等学校卒業

・この作品をつくったきっかけは？

エレキギターについて詳しくなかった僕が、このギターをつくったのは、先輩の作品を見て、「カッコいい！」と思い、自分でポールリードスミスについて調べたのがきっかけです。

・苦労したことは？

最初に赤色で塗装したものを、きれいに剥がして、今の色に塗装し直すのに苦労しました。  
また、誰でも弾きやすいようにグリップの厚さを調整しましたし、チューニングがきちり合うようにブリッジの位置調整には神経をつかいました。

・製作して身に付いたことは？

今回の製作を通して、最も時間をかけた塗装と研磨の技術はレベルアップしたと思います！



インレイは細部の形まで気を配り、美しいものに仕上げました。

ブリッジはバランス良く見えるように、チェーン・0・マチックとストップテールピースの間隔にこだわりました。



バック材にはあえて着色せず、ナチュラルのまま塗装しました。  
また、ロッドカバーとコントロールキャビティのカバーはつや消しでそろえてあります。